



室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校
令和4年 11月号
校長 作道 亜貴子



秋晴れの運動会開催！

後期が始まり、最大の学校行事となる運動会が29日(土)に晴天の下、開催されました。夏から一気に秋が深まり、暖かい晴天の日も少なく、当日も心配していましたが、気持ちよく晴れ渡りました。各学年9月末からダンスの練習が始まりましたが、校内では、体育の授業だけではなく、あちこちで子どもたちが自主的に練習する姿が見られました。自分たちで、お互いにアドバイスをしながら、楽しそうに練習する姿を感動しながら見ていました。当日は、絶好の運動会日和の中、その練習の成果が大きく実りました。1年生のかわいらしいミニオン、2年生のゆらゆらおばけ、3年生の決めポーズ、4年生のキレッキレダンス、5年生のきりりとしたフラッグさばき、そして、6年生のラストソーラン、真剣なまなざしに胸が熱くなりました。最後まで一生懸命に走りぬく姿や、一人一人が自信をもって、いきいきと自分を表現している姿は本当に輝いて見えました。演技や競技を応援する態度もすばらしく、拍手には心がこもっていました。子どもたちが一つになった素晴らしい運動会を行うことができたと思います。

参観に来られた保護者の皆様のあたたかいまなざしや大きな拍手が子どもたちの自信につながっていたように思います。朝早くからご尽力いただいた、室田会本部の方々、保護者ボランティアの皆様、支えてくださいました全ての皆様方に深く感謝を申し上げます。



1年生 ミニオン☆カンフーダンス



2年生 おばけがでるぞ



3年生 キック アンド スライド



4年生 ミックス ナッツ!!!



5年生 仲間がいるよ!みんなで最強!



6年生 室小ソーラン2022

<北門前の花壇>

先日、北門前の花壇に推進協の方々、本校の飼育栽培委員会の子もたちと一緒にパンジーの苗植えをしてくださいました。委員さんが東京五輪、ハート、花火、チューリップなどをイメージして花壇のデザインを考え、パンジーを配置しました。ご来校の折には、ぜひご覧ください。

全国学力・学習状況調査の分析より

令和4年4月19日に6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の本校の結果の概要についてお知らせします。昨年度の国語、算数、質問紙に加え、今年度は4年ぶりに理科の調査も行われました。本調査から得られた結果は児童の学習や生活の状況をすべて表すものではありませんが、これらの実態や傾向を踏まえ、校内研究や授業等をさらに充実させ、教員の授業力向上を図るとともに、日々の教育活動に生かして参ります。なお、6年生にはすでに各自の結果を配布しています。

【国語】

全体的に見て「話し言葉と書き言葉の違いを理解する」問題や「必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉える」問題はよくできていました。一方、「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける」問題など、求められる思考力、判断力、表現力の中での「書くこと」に課題が見られました。漢字を文の中で正しく使うこと（出題例参照）も課題として捉えられます。

児童質問紙を見ると「国語の授業は大切」「国語の授業は将来役に立つ」と答えた児童が9割を超えています。また、「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表した」などの項目は全国以上のレベルとなっています。これは校内授業研究において「話す・聴く・説明する」指導を低学年から継続して取り組んだ成果であると分析しています。

【算数】

「整数の乗数の計算」がよくできていました。区分で見ると比較的「データの活用」の問題はよくできていました。特に「分類されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴をとらえ考察する」問題は全国平均を上回る数値でした。一方、「正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察し、記述できる」等、「図形」や「変化と関係」に関わる問題に課題が見られました。

児童質問紙を見ると「算数の授業は大切」「算数の授業は将来役に立つ」と答えた児童が9割を超えています。また、問題の解き方がわからなくてもあきらめずにいろいろな方法を考える児童が多く、一人で学び、ペア学習を通して学級でさまざまな考え方を共有することが、一人一人の学びの充実につながっていることが分かります。

【理科】

全体的に「生命」を柱とする領域の問題がよくできていました。特に昆虫の食べ物や育ち方に関する「観察などで得た結果を、他者の気付きの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる」問題は全国以上のレベルとなりました。一方「自然の事物・現象から得た情報を、他者の気付きの視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる」などの問題は課題がありました。

児童質問紙を見ると、「理科が好き」「理科の授業がよくわかる」と答えた児童が9割を超え、「理科の授業は大切」と答えた児童も9割近くの数値を示しています。また、実験結果からどのようなことが分かったかを考える児童が9割以上を占め、実験・観察を通して主体的な授業が展開されていることが分析されます。

【児童質問紙】

児童の8～9割の肯定的な回答があった質問項目は次の通りです。

「毎日朝食を食べている」「毎日同じくらいの時間に寝ている」「毎日同じくらいの時間に起きている」「先生はあなたのよいところを認めてくれている」「自分でやると決めたことはやりとげるようにしてい

る」「人が困っていたら進んで助ける」「いじめはどんな理由があってもいけない」「人の役に立つ人間になりたい」「学校に行くのは楽しい」「友達と協力するのは楽しい」「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」等です。

本校で進めている「やさしい話し方」「あたたかい聴き方」が教室で浸透してくるにしたがって、一人一人の児童が安心して過ごせる環境が整うと思います。また、このことにより一人一人が大切にされているという実感を持てるようになるものと思われます。児童生徒が自己肯定感を持ち、学校へ行くことがより好きになれるよう、引き続き学校全体で取り組みを継続していきたいと考えます。

<例えば国語ではこんな問題が出題されていました>

3

島谷さんの学級では、「六年生としてがんばりたいこと」を書くことになりました。次は、島谷さんが最初に書いた【文章1】と書き直した【文章2】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【文章1】

わたしは、五年生の時、美化委員長の南さんが卒業する前に話してくれた、みんなにそうじ用具の正しい使い方を知ってほしいという思いをもち、正しく使うことができている学級の様子をろくがして、各学級にしようかいしたという活動がすばらしいと思いました。

この話を聞き、五年生の時にさいばい委員会で行った活動をふり返りました。そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことをはんせしました。

わたしは今年、運動委員になりました。運動が苦手な人もしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいたいです。

【文章2】

わたしがこの一年間でがんばりたいことは、運動委員としてみんなのことを考えた新たな活動を進めることです。

そう考えたのは、五年生の時、美化委員長の南さんが卒業する前に話してくれた、活動への思いがすばらしいと思ったからです。南さんは、みんなにそうじ用具の正しい使い方を知ってほしいという思いをもち、正しく使うことができている学級の様子をろくがして、各学級にしようかいしたそうです。

この話を聞き、五年生の時にさいばい委員会で行った活動をふり返りました。そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことをいはんせしました。

わたしは今年、運動委員になりました。運動が苦手な人もしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいたいです。

- 島谷さんは、【文章2】の……の部分をもどのようなことに気をつけて書いていますか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。
- 1 自分の考えが明確に伝わるように、自分の考えを最初に書いている。
 - 2 自分の考えが明確に伝わるように、引用することで、書き出しをくふうしている。
 - 3 他の人が読みやすいように、事実と感想とを区別して、書き出しを書いている。
 - 4 他の人が読みやすいように、自分の考えとその理由を最初に書いている。

(令和4年度全国学力・学習状況調査 小学校国語 問3ーより一部抜粋)

この問題は「六年生としてがんばりたいこと」を書く場面を設定し、島谷さんが、自分の考えが明確に伝わるように文章を書き直したり、友達の川口さんと書いた文章を読み合い、感想を伝え合ったりする内容です。ここでは、文章全体の構成に着目して文章を整えたり、伝え合った感想や意見を基に、自分の文章のよいところを書いてまとめたりする問題が出されました。また、相手の読みやすさを考えて漢字を正しく書くことや、行の中心に注意して書くことなども出題されています。